

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収金、前受会費及び預り金を含めている。
なお、前期末及び当期末残高は、下表 2 に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

科 目	前期末残高	当期末残高
現金	127,883	210,164
当座預金郵便局(九州)	475,015	0
普通預金	12,262,227	22,466,244
郵便振替	9,751,154	1,278,150
普通郵便局(東北)	731,923	2,432,326
普通郵便局(北海道)	419,995	0
普通預金(北海道)	225,613	1,037,560
普通預金(関東)	3,969,816	4,696,633
普通預金(中国四国)	2,570,862	1,760,857
普通郵便局(関西)	914,970	1,458,275
普通郵便局(中部)	1,230,798	1,156,181
普通郵便局(九州)	1,338,572	1,869,370
普通郵便局(中国四国)	740,664	1,535,446
定額貯金(東北)	600,187	0
未収金	5,000	0
合 計	35,364,679	39,901,206
前受会費	2,485,000	187,000
預り金	159,000	320,918
合 計	2,644,000	507,918
次期繰越収支差額	32,720,679	39,393,288

3. 平成 22 年度予算額について

支部組織変更のため平成 22 年度支部活動事業の予算額は未計上。そのため法人全体の収支予算額は収支計算書に記載していない。